

価値創造につながる歩み 快適な暮らしの実現を目指して積み重ねてきた、永大産業の80年の軌跡

2026年7月、当社は創業80周年を迎えます。第二次世界大戦、復興資材の合板製造から始まり、今日ではフローリングや室内ドアなどの住宅資材事業、パーティクルボードなどの木質ボード事業を通じて、製品とサービスを提供してきました。これからも、時代の変化やお客様のニーズに寄り添いながら、価値ある製品づくりを追求してまいります。

事業史

1946年 合板製造会社として  
永大産業株式会社を  
設立

1952年 合板の対米輸出が  
本格化

1956年 フローリング工場を設置



大正区小林時代の工場



対米輸出が本格化した頃に使用した  
フネ印マーク

1959年 プリント合板工場新設／  
本社移転／  
本社工場完成



平林新工場全景



本社合板工場の煙突

1964年 敦賀事業所操業開始／  
堺事業所(現大阪事業所)開設

1967年 小名浜合板株式会社  
(現永大小名浜株式会社)設立

1968年 永大木材工業株式会社  
(現永大産業株式会社  
山口・平生事業所)設立

1973年 美原工場完成



敦賀事業所



堺事業所

1978年 会社更生法適用  
申し立て

1981年 会社更生法に基づく  
更生計画開始決定



会社更生法の適用申請



新生永大のシンボルマーク  
(1980年制定)

1983年 WSL戦略展開

1987年 トータルインテリア  
コーディネートシステム  
「IPシステム」導入



WSLカタログ  
(1990年発行)



1993年 更生計画終結



更生計画終結記念植樹(本社)

1995年 エヌ・アンド・イー  
株式会社設立

2000年 敦賀事業所  
ISO14001  
認証取得

2002年 山口・平生事業所  
ISO14001  
認証取得

2003年 大阪事業所  
ISO14001  
認証取得

2007年 東京証券取引所  
第二部上場



東京証券取引所第二部上場

2011年 永大ベトナム  
株式会社設立／  
東京証券取引所  
第一部銘柄指定

2014年 体感型ショールーム  
「大阪ファクトリー  
ギャラリー」開設

2018年 台風21号により、  
大阪事業所が  
甚大な被害

2019年 ENボード  
株式会社設立



ENボード株式会社

2020年 関東住設産業  
株式会社設立

2021年 本社物流倉庫  
設置



本社物流倉庫

2022年 ENボード  
株式会社  
PBの商用生産  
開始

2023年 敦賀事業所PB  
工場にて  
火災事故発生

2024年 新中期経営計画  
「Eidai Advance  
Plan2026」発表

創業期(1946年～1958年)

「復興資材の合板時代がやってくる」という創業者 深尾 茂  
の先見性で永大産業は生まれました。

成長期(1959年～1963年)

プリント合板やコンクリート型  
枠合板(コンパネ)の開発、さら  
に低価格住宅への需要に対し  
て「永大ハウス第1号」が生ま  
れるなど、製販両面からの多角  
化戦略が進められました。

成熟期(1964年～1974年)

高度経済成長の追い風を受け  
て東京証券取引所・大阪証券  
(現大阪取引所)第一部上場を  
果たしたこの時期、潤沢な資金  
調達を背景に、開発、生産、販  
売の総合力で業界内の優位性  
を確保しました。

再生期

2度の石油危機を契機とした  
不況の波により、1978年に会  
社更生法の適用申請に至りま  
した。しかし、『ロイヤルシュ  
ノール』などの新製品の開発と  
いう「再生の芽」は確実に残っ  
ていました。「債務の弁済」を合  
言葉に、全社一丸となって再建

(1975年～1990年)

に向けて邁進し、1993年9月  
に予定より2年早く更生計画を  
終了しました。

第二成長期(1991年～2018年)

更生計画は終結したものの、バブル経済の崩壊とその  
後の長期不況により赤字が続きましたが、新製品開発と  
コストダウンで乗り切り、再上場への道筋をつけていき  
ました。2007年には、1978年の上場廃止後、29年ぶり  
に再上場を果たし、2011年には東京証券取引所第一  
部銘柄指定され、名実ともに復活を遂げました。しかし、  
マーケットの縮小や2018年に大阪を襲った台風21号  
などの困難が当社を襲いました。

第二再生期(2019年～)

パンデミック、戦争、気候変動、AIの急速な進化など、  
社会はかつてないほどの変化に直面しました。さらに  
敦賀事業所PB工場での火災事故など、当社は数々の  
困難に試練しましたが、これらに柔軟に適応しながら  
過去からの知見や技術、資産を活かして、新たな取り  
組みを進めています。

製品史

1953年 難燃合板『不知火』



難燃合板の耐火実験



単板の切削行程(クリッパー)

1959年『永大のプリント合板』



輸出合板の出荷作業

1965年 銘木ソキ板フローリング  
『タフトップW』



『タフトップW』

1973年 セラミック塗装床材『一番』



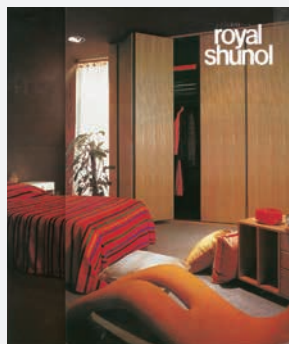
『一番』

1974年 内製化初の  
セクショナル  
キッチン  
『ピアライン』



『ピアライン』

1979年 システム収納  
『ロイヤルシュノール』

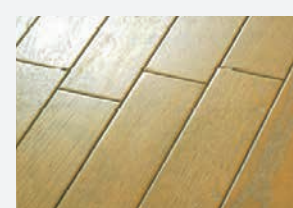


『ロイヤルシュノール』

1983年『インテリアパーツ』  
1985年『コーディネートキッチン  
CK』/  
直貼りフローリング  
『ダイレクト』

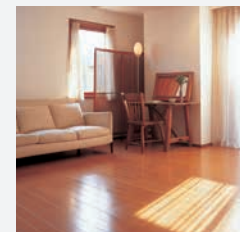


直貼りフローリング『ダイレクト』



進化したR溝加工

2002年 散孔材フローリング  
『ビーチヨーロッパ  
フロア』



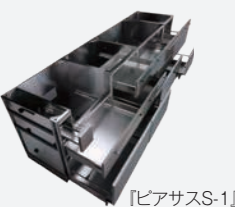
散孔材フローリング  
『ビーチヨーロッパフロア』

2004年『ゲートスタイル  
キッチンS-1』



『ゲートスタイルキッチン S-1』

2007年 システムキッチン  
『ピアスS-1』



『ピアスS-1』

2008年 収納  
『リビングステージ』

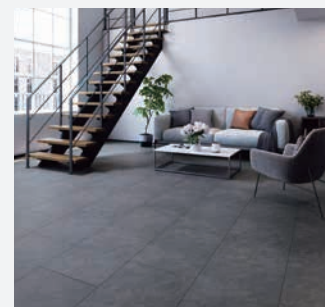
2010年 鏡面仕上げ室内ドア  
『アルティモード』

2019年『Skism』ブランド  
展開/  
システムキッチン  
『ラフィーナ ネオ』



『Skism』

2023年 非木質意匠シートフローリング  
『コンカーボ』



非木質意匠  
フローリング  
『コンカーボ』

2024年『グランマジェスト グレインエレメント』  
リブパネルデザイン



『グランマジェスト グレインエレメント』リブパネルデザイン